

農業における外国人材活用トライアル事業費【新規】

14,682千円

目的

- 生産年齢人口の減少に伴う農業の人手不足が課題となる中、外国人材活用のサポート機能の整備や農繁期の異なる他県と連携したリレー派遣の取組みの試行を通して、人手不足解消に向けた新たな手法を検討する。

事業内容

- ① 外国人材活用に係るサポート機能の整備 3,598千円
 - ・ 農業者の外国人材活用に係る制度理解促進や相談への対応

- ② リレー派遣による外国人材トライアル雇用の実施 11,084千円

- ・ 農繁期の異なる他県や人材派遣企業と連携し、農繁期に外国人材の派遣を受ける仕組みを試行実施
- ・ リレー派遣を活用してトライアル雇用を行う農業者の負担軽減のため、派遣費用の一部を助成
- ・ 外国人材の受入環境整備（Wi-Fi、エアコン設置等）に係る費用の一部を助成

外国人材の派遣の仕組み



リレー派遣のイメージ

- 農繁期の異なる地域が連携し、労働者を収穫時等の人手が必要な時期に合わせて、各地域に順次派遣する方式
- 初夏～夏季に収穫のピークとなる本県農作物（さくらんぼ、枝豆、すいか）における労働力を確保

